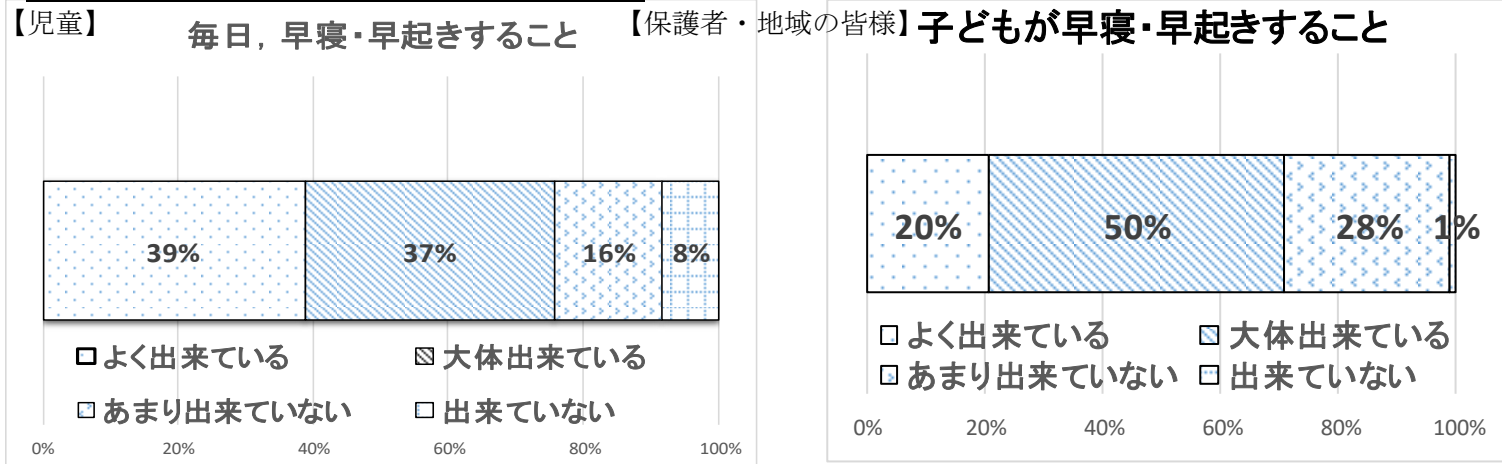


アンケートのお礼

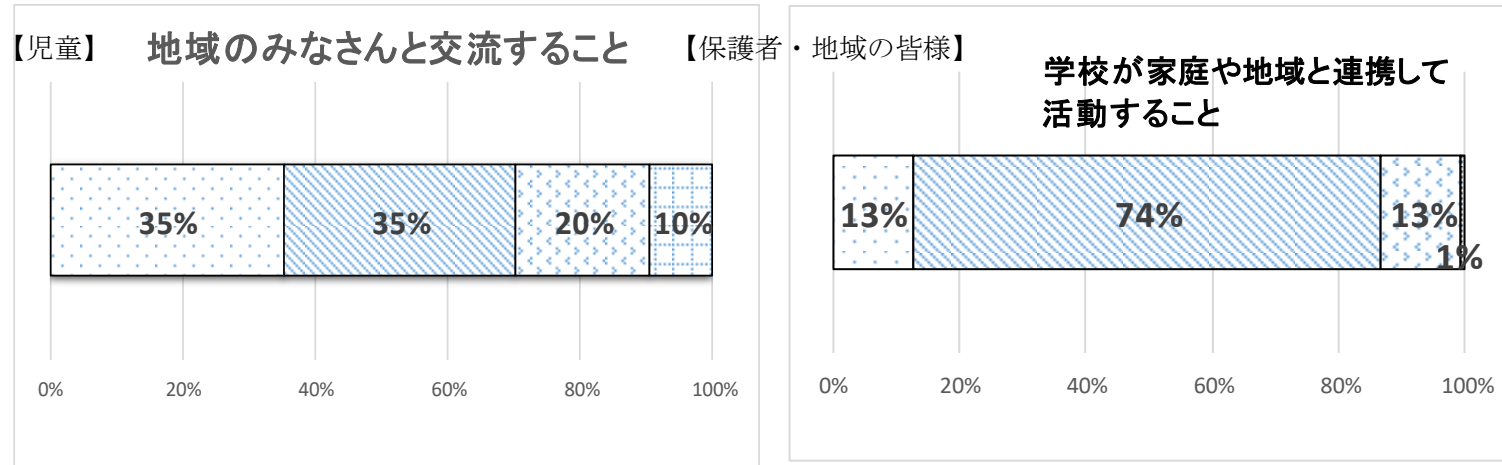
秋の深まりを感じるころとなりました。平素は本校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。また、今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症防止の観点からさまざまな対応等にご理解・ご協力いただき、感謝しております。7月中旬、オンライン回答という新しいかたちで実施した学校アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。児童も今回のアンケートは、個々に用意されたタブレット端末を用いて、回答しております。児童のアンケート集計結果及び皆様のご意見を頂いた結果を報告させていただきます。今後も続くコロナ禍で、どのように学校運営を進めていくのかを考える中、皆様のご意見を大切に、今後の仁和教育に生かしていきますので、これからもご理解・ご協力よろしくお願い申し上げます。

昨年度末、アンケート結果で取り上げていたいくつかの内容について、児童（3～6年）アンケート集計と保護者・地域の皆様アンケート結果集計を今年度は比較し、児童を中核に捉えながら、児童・保護者・地域の皆様、そして学校が共通理解した学校教育を目指していきたいと考えています。

☆前年度アンケート集計で取り上げていた項目

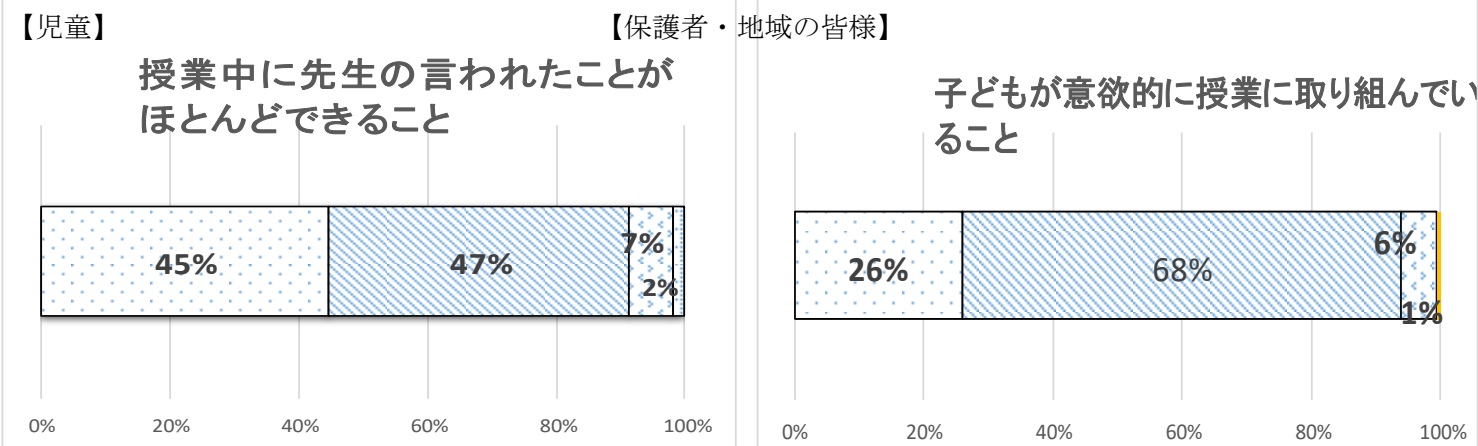
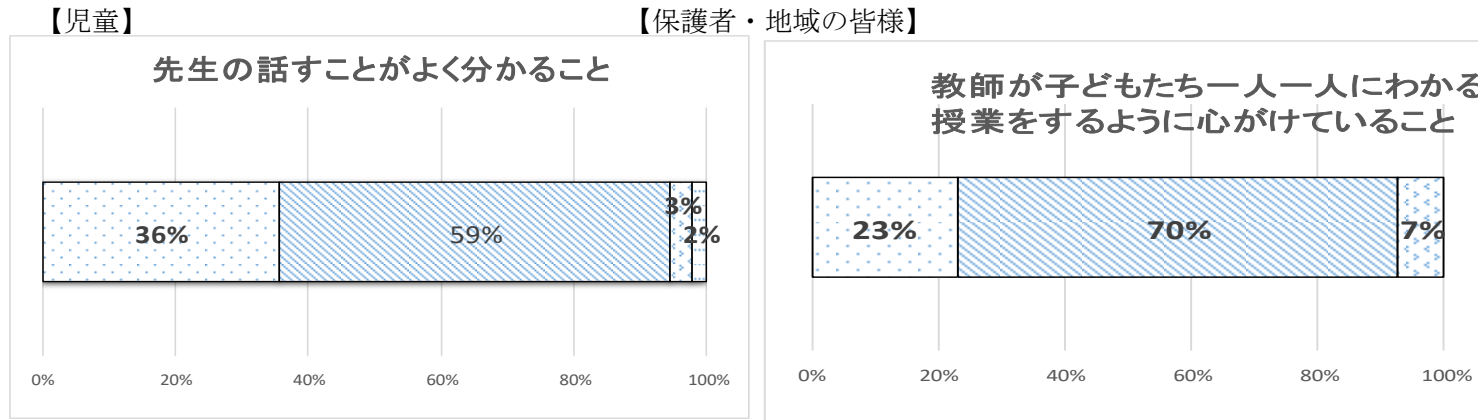


⇒昨年度の学校アンケートでは、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休業などで、なかなか生活リズムが整わず、大切だとは分かっているがなかなか実行できない児童もいました。学校アンケート結果としては、今年度、「よく出来ている」「大体出来ている」が2ポイントほどアップしています。本校では毎年、長期休み明けには「生活見直し週間」を設け、自らの生活を振り返ることを通して、規則正しい生活をする事の大切さを感じながら、生活リズムを確立できるようにしています。今回の学校アンケート結果を比較してみると、児童より保護者・地域の皆様の方がより厳しく評価されているように感じます。例えば、「9時に寝て、6時に起きる。」など、ご家庭で具体的なことを親子で共有してみてはいかがでしょうか。これから、少しずつ寒くなってくるので、早起きがしにくくなることかと思ひます。児童が自ら行動ができるように、お家でのお声かけ等の工夫、ご協力よろしくお願い申し上げます。



⇒本年度も「With コロナ」の中での学習活動となり、例年通りの活動は難しいなかですが、感染対策をしっかり考えながら、「どのような学習方法なら地域の方々にご協力いただきながら進められるのか。」「地

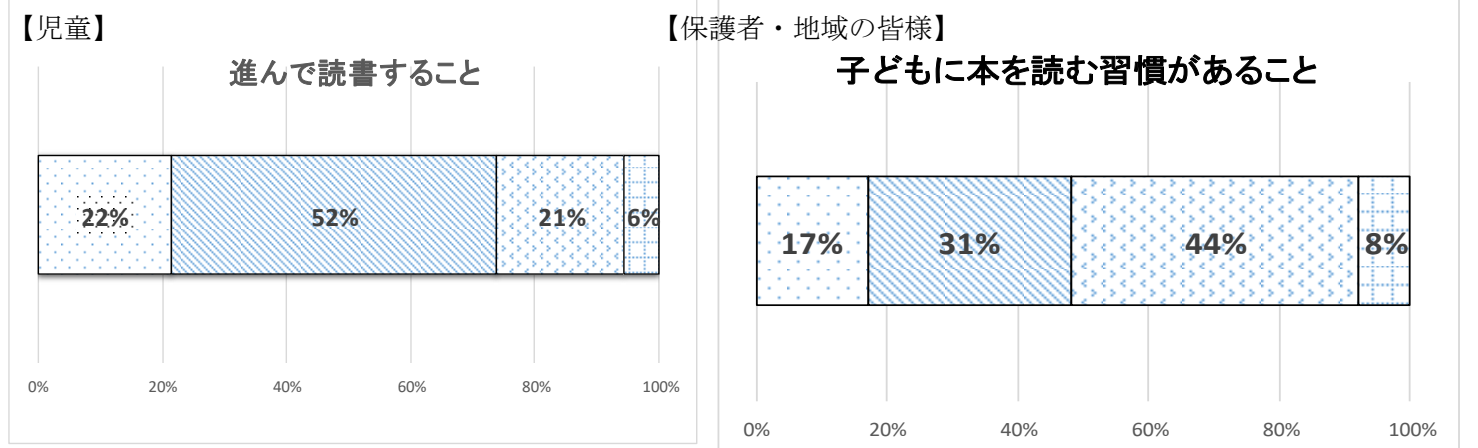
域の皆様と交流できるのか。」を考え、地域の方々との学習活動を開始しています。この状況下で、地域の方々との学習活動を進める上で、オンラインを活用した学習が有効となることも多いです。ネット環境など、考慮することは様々ありますが、必要に応じ、工夫して取り入れています。



⇒子ども達が「授業内容が分かる。」「話していることがよく分かる。」と感じていることは、大変うれしく思います。

今後はさらに、子ども達の意欲や認識が児童一人一人に届く「主体的・対話的で深い学び」に繋がるよう、より一層実態を把握した上で、個別最適な学びと協働的な学びのある学習の構築を目指していきます。今、オンライン授業やデジタルドリル等を導入し、新たな学習活動や支援の可能性も広がりつつあります。保護者の皆様には、各ご家庭のネット環境の整備やGIGA端末を活用した家庭学習の実践など様々な面でご理解・ご協力頂き、ありがとうございます。

☆今年度アンケート集計で気になった項目



⇒子ども達の達成度と保護者・地域の皆様の見取りとが少し異なるようです。このような結果は、毎回のアンケートに見られます。保護者の皆様は「お家でどれだけ読書しているか。」を見取って下さっているのかなと考察します。子ども達の学校での読書活動の記録は「読書ノート」に記録し、ご家庭での読書記録についても、この「読書ノート」に記録するように指導しています。子ども達が「読書ノート」を持ち帰りましたら、ご覧下さい。

☆自由記述欄から（一部抜粋）

【今年度の教育活動について】

- ・コロナは関係ないですが、勉強は大切なところもありますが、それ以上に家事をする力、遊ぶ力を身につけられる人になってもらいたいと個人的には思っています。できた子が褒められる結果にしか着目しない社会ではなく、できた子もできなかった子も勇気を持って次に進めるような対応や声かけを先生方には期待しています。コロナ関連でいうと、ワクチンを打たない人が悪い人になる流れは回避して欲しいです。予防接種には副作用がつきものでそれでも打ちたい人は打てば良いと思います。ただ、ワクチンを打てば感染しなくなるわけでも無自覚で誰かにうつさなくなるわけでもありません。ですが、今のテレビニュースではそうとは伝えません。今の子供たちには大人数の意見に流されるのではなく、事実を知って考え、自分たちで選ぶ大人になって欲しいなと思っています。
- ・いつも、活動など、しっかり進めていただき感謝しております。7月の参観日は久しぶりに参加出来ました。とても良かったです。少しルールを忘れていたため、時間のわかるスケジュールや懇談会がないというお知らせはあった方がわかりやすかったです。
- ・コロナ禍ではありますが、社会科見学や学校からでしか経験出来ない事は、なるべく多く経験させてあげたいです。大変な環境の中でも、できるだけ行事に取り組みたいと思って頂いているのが分かります。ありがとうございます。最終年、悔いなく学校生活を送って欲しいです。
- ・パソコンでの授業を早めに進めて欲しい。家庭での使用を早めにしてもらい、親も慣れていきたい。

⇒たくさんのご意見を頂き、ありがとうございます。コロナ禍での生活にも慣れてしまい、もう一度、したいことやできることを精査しながら、今後の教育活動の充実を図りたいと思います。このような状況の中ではありますが、児童の「主体性」と「社会性」の育成を目指し、よりよい人生と未来を共に創る基盤となる「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」の向上が図れるよう、様々な教育活動を工夫したいと考えています。また、授業参観等感染拡大防止の取組にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。今後も、学校行事や児童の学習等の様子が分かるよう、情報発信の仕方を工夫していきますので、ご協力をお願いします。

【健康面から】

- ・感染を防ぐための手洗いうがいの徹底や、体育や給食の時間の対策など、出来ることはきっちりやって下さり、子供への声かけやメンタルケアもして下さっているので有り難いです。子供達も自然と新しい生活の仕方に慣れてきていると思います。

⇒今年度は、なかなか学校での児童の様子を観て頂く機会が少なく、私たちも残念です。今後、社会情勢を見ながら、できる範囲で皆様に学校での様子を観て頂ける機会を設けると共に、HP等を用いて学校の様子を随時配信していきます。

☆学校運営協議会理事・企画推進委員の皆様より（一部抜粋）

○教育活動について

- ・コロナ禍での教育活動、大変なご苦労と色々な工夫をされているのが伺えます。今後デジタル化が加速していく中でオンライン授業等子供たちがデジタル化の色々な体験ができ慣れることは良いことだと思います。「自ら学ぶ力」の向上には読書習慣はとても大事です。「読者ノート」等、これからも色々な工夫をして下さい。
- ・アクティブラーニングの推進。何を学ぶかではなく、いかに学ぶかが重要と考えます。リアルとオンラインの両方を目指すことが大切です。
- ・「先生の授業がわかる」、「意欲的に授業に取り組んでいる」などの評価が高いのは素晴らしいことだと思います。オンライン授業なども始まりつつありますので、引き続き丁寧な授業をお願いしたいと思います。
- ・設問の3・4問目によると10%弱の子どもたちが授業についていけないことを自覚し、保護者もそう思っていることがうかがえます。GIGAスクール構想による授業方式の変化や、もともと勉強が得意ではないこと、逆に目標レベルが高くて満足できていないなど、いろいろな理由があるとは思いますが、この10%の子どもたちのフォローもしっかりお願いできればと思います。

☆学校運営協議会理事・企画推進委員の皆様より（一部抜粋）続き

○感染予防対策について

- ・ワクチン接種率も上がり、感染者も減少傾向にありますが油断せず、また、過敏になり過ぎずに感染予防対策をしていただきたいと思います。
- ・社会一般に言われている感染予防対策を徹底することが大切です。
- ・誰がコロナに感染しているか見えない中で、仁和小学校でクラクターが発生していないことに安心するとともに、この状態が続いてほしいという願いもあります。これから秋冬に向けて、よりリスクが高くなるかもしれません。コロナ慣れせず気をつけてほしいと思います。
- ・感染者が増加するなかでも、仁和小でクラスターの発生もなく、子どもたちが当たり前のように学校に行けていることは、先生方の日頃の努力のたまものと思います。本当にありがとうございます。予防対策は、おそらく新たなスタンダードとして、これから先もずっと続いていくと予想されますので、より効率的に行えるような工夫を進めて（既にされているとは思いますが…）、先生方の負担が軽減できるようにしていただければと思います。

○学校に対する要望・改善点

- ・子供たちが十分運動できているか心配です。体力や運動能力の向上、免疫力の獲得には重要なことだと思います。この様な時期ご心配やご苦労も多いと思いますが、少しでも運動のできる環境を整えて下さい。
- ・常に地域と連携してくださっているので、今後ともよろしくお願いしたいと思います。
- ・もっと地域や保護者に対しての要望を出してもよいではないかと思います。
- ・コロナ禍でなかなか子供たちの様子がわからない中、ホームページを楽しみにしています。

○その他

- ・子供たちは校歌の歌詞の意味を理解しているのでしょうか？ちなみに私も仁和小学校出身ですが、小学生の頃は理解できていなかったと思います。
- ・仁和小学校の児童がどうかかわかりませんが、公園で暗くなるまで遊んでいる子供を見かけることがあります。家庭での指導は当然だと思いますが、これから日が短くなりますので、学校でも暗くならないうちに家に帰よう指導していただけたらと思います。
- ・菌みがきがなくなって、子どもたちの菌の様子が気になります。

子ども達の歯科検診の結果から 学校歯科校医 嶋田晃一先生に話をきいてみました

今年の歯科検診結果から、コロナ以前との比較では、歯垢の付着があり歯肉の腫れ（炎症）がみられた児童が少し増えました。これらについては、歯と歯茎の間に歯ブラシをあてて、注意深くブラッシングしていくことで改善がみられます。可能であれば、かかりつけの歯科医院にて専門のお掃除をされることをお勧めします。また、菌みがきを児童に任せきりにせず、保護者の方の仕上げ磨きを就寝前をお願いします。また、歯科検診で受診が必要なむし歯や要注意乳歯などのお知らせをもらわれた方は、確実に治療を済ませるようにしてください。また、自粛生活が長引き、家にいるとお菓子などをだらだら食べていませんか？その「だらだら食べ」がむし歯の原因になります。

おやつや食事は時間を決めて、そして食べたら磨く、特に就寝前の菌みがきが大切です。規則正しい食生活を送ることも意識していきましょう。口腔の衛生状態が悪いと、感染症にもかかりやすくなると言われています。手洗い・うがいとともに毎日の菌みがきが感染予防となります。家族そろって毎日の歯と口のお手入れをがんばっていきましょう。

